

臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学病院では、研究倫理審査委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施しています。

患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために患者さん本人の情報を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。情報の使用等についてお断りになられても、患者さんに不利益となることはございません。

研究課題名	日本産婦人科内視鏡学会における手術および合併症登録
研究機関名	金沢医科大学病院
研究責任者	金沢医科大学病院 産婦人科 高倉 正博
研究期間	倫理審査委員会承認日 ~ 2030年12月
対象者	2014年1月~2019年12月までの間に、当院で産婦人科内視鏡下手術（腹腔鏡、子宮鏡、卵管鏡、ロボット支援下手術）を施行された患者さん
当該研究の意義・目的	今回の研究は、日本全国の産婦人科内視鏡下手術の現状の把握、および適正な医療水準の維持のために全国調査を行います。
方法および研究で利用する試料・情報について	<p>この研究は、これまでの診療でカルテに記録されている、病名、手術名、手術時間、出血量、入院期間、血液検査、病理検査などのデータを収集して行う研究です。特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。患者さんの手術、治療に関する情報は、個人を識別できる情報を除き、新たな符号をつけ、どなたのものかわからない形式で、日本産科婦人科内視鏡学会に報告します。この研究のためにご自分のデータを使用してほしい場合は主治医にお伝えください。ご連絡をいただかなかった場合、ご了承くださいましたものとさせていただきます。</p> <p>データの解析結果は、個人が特定出来ない形式で日本産科婦人科内視鏡学会、その他の学会等で発表されます。収集したデータは厳重に管理されます。日本産科婦人科内視鏡学会にて承認された臨床研究において、データベース上のデータを新しい解析に用いられることがあります（データの2次利用）。</p> <p>ご不明な点がございましたら、下記担当者へお尋ねください。</p>
外部への資料・情報の提供	日本全国の医療施設から、完全匿名化された患者情報・手術内容・合併症を共通の入力システムを用いて1症例ごとにコンピューター上で登録し、日本産科婦人科内視鏡学会事務局に報告します。データは電子的に提出される過程で匿名化され、その管理と解析は学会事務局で行います。
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。
研究代表機関	一般社団法人日本産科婦人科内視鏡学会
研究組織	一般社団法人日本産科婦人科内視鏡学会 公式ホームページ www.jsgoe.jp/
問合せ先	その他、この研究に関するお問合わせは、下記へご連絡ください。 金沢医科大学病院 産婦人科 高倉 正博 住所：石川県河北郡内灘町大学1-1 ☎：（代表）076-286-3511 内線（3335）

作成日： 2020年02月20日